

第137回(令和2年11月度)ウォーキング同好会の報告

紅葉シーズンの最盛期を迎え、例年と同じ「米泉湖周辺のウォーキング(湖畔周辺:約5km)」を11月21日(土)に実施。当日は、天候にも恵まれ、暖かさを感じながら時計回りに米泉湖駐車場を出発し、米泉湖周辺の景色を眺めながらのウォーキングを実施。

※米泉湖はロックフィルダム建設に伴って水没した米泉峽にちなんで名付けられ、湖の周りには一般から公募した詩、短歌、俳句が刻まれた文学碑プロムナードがあります

※平成3年に22年の歳月をかけて造られた末武川ダムは水没した米泉峽にちなんで米泉湖と命名

●10時00分：米泉湖の駐車場に集合し、時計回りに文学碑プロムナード方面に向けて出発。

●10時20分：堰堤を経由し、ダム管理事務所に到着。5分程度休憩後、河内神社に向けて出発。

※例年、河内神社の紅葉は色鮮やかだが、今年の紅葉の最盛期は終わっていた

●10時30分：河内神社から譲羽分岐点を経由し、高垣大橋方面に向けて出発。

●11時25分：米泉湖が見渡せる桜の丘公園に到着。公園内の東屋周辺で昼食。

●12時00分：昼食後、現地を解散。(本日の万歩計：10,600歩、参加者：15名)

以上、次回のウォーキングも宜しくお願ひ致します。

A Y S A 交流啓発・健康福祉部会

(ウォーキング同好会) 世話人：長棟章



紅葉



文学碑プロムナード入口



米泉湖



集合場所の様子



ウォーキング中



参加者の皆様



ウォーキング中



参加者の皆様



ウォーキング中



ウォーキング中



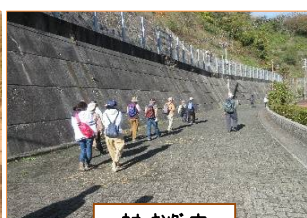
河内神社



参加者の皆様



参加者の皆様



ウォーキング中

<参考①>石碑文:この地に高さ33間の滝があり、夕方にはその淵より良く霧が立ち昇ることから、古来より「夕霧淵」と呼ばれている。

<参考②>井川成正(1930～)石碑
・下松市議会議員、議長、市長として永くに
回り、住みよい街下松市の発展に寄与。
その傍らで歌を詠むなど風雅を友にした



夕霧淵跡の碑



井川元市長の石碑

次回(第138回)のウォーキングは、令和2年12月19日(土)に実施予定です